



# あすいど 未来に挑む

猪名川町立猪名川中学校 学校通信

令和7年10月17日  
発行者 石田 健一郎



## 文化発表会 迫る

まだ日中は夏を感じさせる暑さが残っていますが、気が付くと秋のメイン行事である文化発表会まであと2週間となりました。校内のいたるところから響く合唱練習の歌声が秋を感じさせてくれます。今年度は、文化発表会の合唱部門も、どの曲をどんな思いを込めて歌うのか、誰が指揮や伴奏をするのか、練習をどう進めていくのか、そうしたことのほとんどを各クラスに任せています。もちろん、音楽科の教員の助言はありますが、できる限り生徒主体で練習を進めるようにしています。生徒たちだけで練習する様子を少しのぞいてみましたが、期待以上に美しい歌声に驚きました。互いに意見を出し合う様子も頼もしい限りです。本番は10月31日、乞うご期待！



## ～安全で安心して過ごせる学校にするために～

そうやって行事に向けて盛り上がっている猪名中ですが、残念なことに、トラブルが暴力に発展したり、冗談のつもりで軽はずみな行動が原因で生徒がけがをする事態も立て続けに起きています。また、休み時間や給食準備時間に生徒が廊下等を走ったり大声ではしゃいだりする様子も目立ちました。トイレの鏡の前でたまっている生徒がいるために他の生徒がすぐに入れなくて困っているという話も聞きました。そこで、9月29日(月)に臨時朝礼を行い(2年生は9月26日の学年集会で)、生徒たちに注意喚起しました。

学校は、みんなが安心して過ごせる場所であるべきであることを伝え、一人ひとりが「自分はどう行動するか」を考え、みんなで力を合わせて安全・安心な「明日も来たくなる学校」をつくろうと呼びかけました。

### ■「自分の気持ちを伝える言葉」で問題解決を

ここ数年、暴力を振るったりトラブルを起こしたりした子どもにその理由を尋ねると、「あおられたから」と答えることが多くなりました。この「あおる」という言葉、いったいどういう意味なのでしょう？

辞書には「そそのかすなどの手段によって、ある状態が生じるように仕向ける」とありますが、最近は「からかわれた」「バカにされた」「挑発された」など広い意味で使う傾向が強まっています。もともと社会問題になった「あおり運転」や、ネット上の「煽りコメント」から広まった言葉のようです。子どもにとっては、「なんか腹が立った」理由を説明するのに便利な言葉である一方、意味が曖昧で、「あおられたから」という理由でとった言動は、トラブルの解決には全く役に立たず、悪化させている場合がほとんどです。

子どもたちには、ただ「あおられた」と感情的になるのではなく、相手は具体的にどんなことを言った(した)のか、その言動の何が嫌だったのか、そのとき自分はどんな気持ちになったのかを、具体的に説明できる力をつけさせたいですね。それができれば自分の気持ちを整理することにつながり、暴力に訴えることを防ぐことができます。「あおった」側にとっても、暴力を振るわれたり無視されたりしてもその理由はわかりません。しかし、具体的に言葉で説明してくれれば、「自分は冗談のつもりだったけど、そういう理由で腹が立ったんだな」という相手への理解と、「悪いことをしたな」という反省の気持ちにつながるのではないのでしょうか。

### ■SNSでの言い合いはすぐやめて直接話そう

今年始めに行われた文化庁の「国語に関する世論調査」の結果によると、SNSでのやりとりについて、10代(16～19歳)の7割以上が「相手の考えや感情が分かりにくい」と回答したそうです。例えば、「友達じゃない」という言葉。「友達でしょ」と言うつもりで送ったのに、相手は「友達ではない」と突き放されたように感じたという事例もあります。直接会って話していれば、こんな誤解はありませんよね。

SNSでの言い合いにはなかなか終わりがありません。それに、夜は脳が疲れていて論理的思考力が低下し、発想がネガティブになりがちと言われます。夜のうちに解決するのはあきらめて、翌日、会って直接話すのがいいかもしれませんね。子ども同士で解決できるのがいちばんですが、それが難しそうなときは、早めに学年の教員にご相談ください。

## きょういく 「共育Day」 始めました

猪名川中学校は、「毎日オープンスクール」です。本校の生徒の保護者の皆様はもちろん、今後入学予定の小学生の保護者の方も地域の方も、いつでも気軽に来校していただき、学校の様子をご覧いただけるようにしています。

とはいえ、「いつでも来ていいと言われても、参観日と決められた日でないといけない」というお声もいただいております。

そこで本校では、行事の説明会が開催される日や講演会、発表会、集会などの日を、特にご来校いただきたい特別な日として設定することとしました。その名も「共育Day(きょういくデー)」。「学校と保護者、地域の皆様で共に子どもたちを育ていこう」という意味と、「今日、行くでー！(今日、学校に行く日)」という意味を掛け合わせています。ぜひ、この機会を活用して生徒たちの普段の様子をご覧ください！

### ◆◆来週は「いのちについて考える1週間」◆◆

以下の日も「共育Day」です。「いのち」についてお子様方と共に考えていただけると幸いです。

|           |                                                      |
|-----------|------------------------------------------------------|
| 10月20日(月) | 8:30～9:35<br>「いのちを考える集会」(体育館)                        |
| 10月22日(水) | 11:35～12:20<br>「いのち」を題材とした道徳授業                       |
| 10月24日(金) | 14:25～15:10<br>総合的な学習：「いのち」について考える<br>※2年生は「がん教育講演会」 |

### ちょっと良い話

近隣の方から学校にかかってくる電話には、「自転車通学のマナーが悪い」といったご指摘が多いのですが、先日、とてもうれしいお電話をいただきました。

お電話をくださった方の高校生のお子さんが、自転車のチェーンが外れて困っていたところ、下校中と思われる中学生の男の子3人が立ち止まり、修理を手伝ってくれたそうです。3人は協力しながら、いろいろ工夫をして、なんと1時間ほどかけて直してくれたとのことでした。「とても親切で感動したので、ぜひ学校に伝えたくて」と、わざわざ猪名川中学校にお電話をくださったそうです。

助けてくれた3人の行動も本当に素晴らしいですし、その温かい思いを伝えてくださった方にも感謝の気持ちでいっぱいです。

